

PRESS RELEASE

報道関係各位

2021年4月20日  
株式会社 DINOS CORPORATION

～2021年「新体制始動」「ディノス50周年」を機に、次なる未来に向けて新たにスタート～  
**DINOS CORPORATION「サステナビリティビジョン2030」を策定**

株式会社 DINOS CORPORATION（本社：東京都中野区、代表者：代表取締役社長 石川順一）は、持続可能な社会の実現に貢献するとともに、企業としてさらなる成長を目指すべく、当社が考える“これからの社会・創りたい未来”の姿として、このたび「サステナビリティビジョン2030」を策定しましたので、お知らせします。

昨年来、新型コロナウイルスの蔓延により世界が一変しました。人が人らしく豊かに生きていくための健全な生活や社会、環境が脅かされ、未来への漫然とした不安や危機感が漂う中、コロナ前からすでに高まりを見せていた「持続可能性」への意識や関心は、全世界的に一気に加速しています。

この最中において当社は、今年3月よりコーポレートスローガン「Everything Has A Story」を掲げ、社名をDINOS CORPORATIONとして新たなスタートを切り、さらに12月には通販ブランド「ディノス」が創業50周年の節目を迎えます。当社にとって本年は改めてアイデンティティを見つめ直し、次なる50年、100年先の未来に向けて動き出すべきタイミングと捉え、“よりたのしい暮らし”のある持続可能な社会をお客様と創造・共有していくため、当社コミットメント「サステナビリティビジョン2030」を策定し、その実現を全社で目指します。

■ビジョンの概要

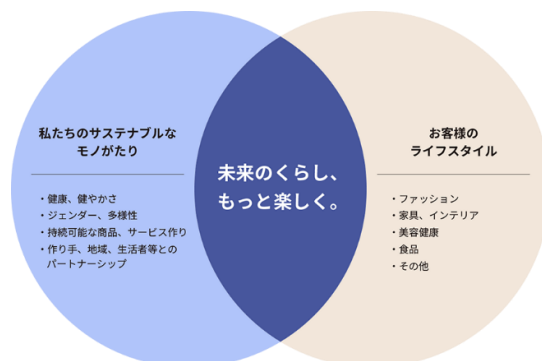
**DINOS CORPORATION サステナビリティビジョン2030**

**サステナブルなモノがたりで、  
未来の暮らし、  
もっとたのしく。**



「サステナブルなモノがたりで、未来の暮らし、もっとたのしく。」

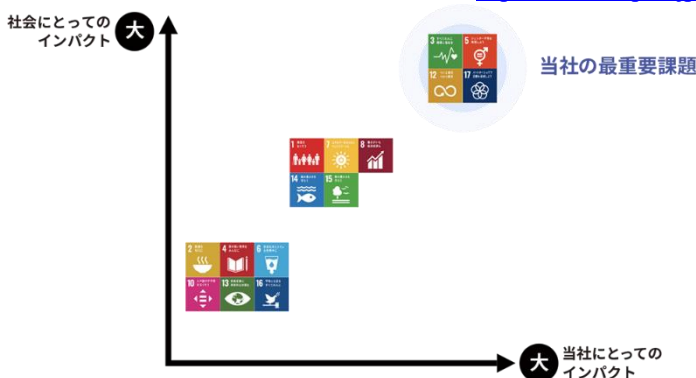
DINOS CORPORATION は、お客様とともに“よりたのしい暮らし”を創造・共有していくため、様々な社会・環境課題に取り組み、持続可能な未来の実現に貢献しながら、企業としての成長を目指します。



## PRESS RELEASE

当該サステナビリティビジョンは、当社企業ビジョン「モノがたりで、くらし、たのしく。」を前提として、SDGsと同様に2030年をゴールとします。本ビジョン策定にあたっては、まず、SDGsの17ゴール・169ターゲットと関連するような当社の事業活動を洗い出し、それらの社会的インパクト及び当社にとってのインパクトを評価した上で、最重要課題として4つのSDGsゴール(3, 5, 12, 17)を抽出。さらに最重要課題をもとに、「健やかさ」「多様性」「自然環境」の3つを、当社がサステナビリティ上で取り組むべき重点領域と設定しました。この3領域を中心に、社会や環境をより良い方向へとつなぐ、当社の商品・サービスや事業活動など、サステナブルな“モノがたり”を通して、お客様とともに未来に向けて“よりのたのしいくらし”を生み出していきます。

### ●当社のマテリアリティ (重要課題) <https://dinos-corp.co.jp/sustainability/susvision>



当社にとっての最重要課題として、SDGsの17ゴールのうち、「3(すべての人に健康と福祉を)」「5(ジェンダー平等を実現しよう)」「12(つくる責任つかう責任)」「17(パートナーシップで目標を達成しよう)」の4つを設定。

### ●当社サステナビリティ上の3つの重点領域 [取組みテーマと2030年目標]

#### 「健やかさ」を広げる <https://dinos-corp.co.jp/sustainability/susvision/health>

日々のくらしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。

《4つの取組みテーマ》

- 健やかなくらしを良質に…健やかな日常に丁寧に寄り添いながら、心地よさ、彩り、楽しさといった、毎日を豊かにする+αも織り込んでいきます。
- より人生を長く健康に…人生100年時代に、老若男女が健康で充実した日々を長く送れるようにするためのサポートをします。
- こころを穏やかに…毎日を、あるいは特別な日を、よりゆったりと、より穏やかな気持ちで過ごせるようにする、様々なアイテムやサービスをお届けします。
- お客様のために、私たちも健康に…お客様の健康に貢献するためにも、私たち一人ひとりが心身ともに健康であることを目指します。

《本領域の2030年目標》

- ・「健やかさ」を広げるため、当社らしい企画商品を、2030年までに20点開発。
- ・商品・サービスで、2030年までに1,000万人の健やかで心地よいくらしを応援。
- ・健康要因を様々な指標に基づいて多角的に捉え、従業員が心身ともに健やかで、それぞれの能力が十分に発揮できる状態を実現。

#### 「多様性」を応援する <https://dinos-corp.co.jp/sustainability/susvision/diversity>

多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々のより良いくらしを後押しします。

《4つの取組みテーマ》

- 自分らしさをすべての人に…すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。
- 年齢を重ねる喜びを演出…それぞれの人が、自分らしく年齢を重ねていく足取りに、様々な喜びや楽しさを加える提案をしていきます。
- 弱い立場にある方に寄り添う…女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取り組みます。
- 組織をより多様に…多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指します。

## PRESS RELEASE

### 《本領域の2030年目標》

- ・商品・サービスで、2030年までに1,000万人の多様で生きがいのある暮らしを応援。
- ・多様性の応援につながる様々な情報を、積極的に発信。
- ・継続的に様々な社会貢献活動を推進。
- ・全従業員がダイバーシティ&インクルージョンを理解し、お互いを尊重し合い、一人ひとりが活躍できる職場を実現。
- ・業務上の意思決定を行うキーポジションの女性社員比率を、2030年までに50%以上に。

### 「自然環境」を持続可能にする <https://dinos-corp.co.jp/sustainability/susvision/environment/>

たのしく豊かなくらしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。

#### 《3つの取組みテーマ》

- より自然環境にやさしいくらしへ…日々のくらしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていくお手伝いをします。
- 責任ある紙の使用…通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。
- 気候変動の緩和に向けて…世界共通の課題である、気候変動緩和のため”脱炭素”に向け、自社およびサプライチェーンにおける取組みを進めます。

### 《本領域の2030年目標》

- ・新商品において自然環境に配慮した商品採用比率が、毎年前年度を超え、2030年には50%に。
- ・「サーキュラーエコノミー」の実現につながるような、既存事業の見直しや新たな事業を検討。
- ・お客様お一人あたりの紙媒体における紙使用効率を、2030年には50%向上。
- ・できる限り環境に配慮した用紙・印刷方法の採用を推進。
- ・温室効果ガス削減のため、CO2排出量（SCOPE1・2及び3の一部）を2030年までに15%削減。

※ 本サステナビリティビジョンについては、当社コーポレートサイトで詳細をご覧ください。

-サステナビリティビジョン2030

<https://dinos-corp.co.jp/sustainability/susvision>

-サステナビリティビジョン2030 ご紹介動画

<https://dinos-corp.co.jp/sustainability/movie/>

<本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社 DINOS CORPORATION 広報室 菅谷、鶴田 Tel : 03-6743-1114 / e-mail : [pr@dinos-corp.co.jp](mailto:pr@dinos-corp.co.jp)